



4月27日、大森学区連絡協議会主催の懇親会が大森会館3階ホールで開催された。コロナ禍のため5年ぶりの開催となったが、従来通り守山区内の官公庁の首長・役職者及び大森中学校・小学校校長、教頭という協賛者や、自治会の役員、地域の福祉の増進と、住民自治の発展向上を図って



発行所  
大森学区自治会  
大同連絡協議会  
発行人 白井 礼司  
〒463-0021  
名古屋守山区大森四丁目206-1  
大森コミュニティセンター内  
☎798-6003



いきます」との挨拶があり、続いて来賓の守山区役所鈴木竜也区政部長が「昨年、天王祭は印象深く、今年の郷まつりも楽しみです。また守山区将来ビジョンに基づき『人と自然の調和する元氣あふれるまち守山』を目指して活動しますので、ご協力をお願いします」と挨拶された。

また、大森中学校加藤文博校長及び大森小学校栗本和明校長から、子ども達に対する愛情に満ちた挨拶もあった。

午後7時30分にお開きとなった。楽しい会話の中で、参加者同士の新しい絆も生まれ、大森学区の結束はより強固になったものと思われる。

また今年度環境事業所所長に就任された中川淳さんは、数年前には守山区役所地域力推進室に在職されており、顔見知りの自治会員も多く、当時のことで話が盛上がっていた。

賑やかに進んだ懇親会も、防団長の音頭による乾杯の後、立食パーティとなった。会場の中央には、さまざま

大森学区自治会ホームページ

今年度4月から地域の支えあい事業としての「ねこの手」が開始となった。この取り組みは、独居老人や高齢者夫婦が日常生活でちょっとした困りごとがあった時、地域のボランティアの協力で解決しようというプロジェクトである。

4月19日に大森コミュニティセンターで開催されたプロジェクト会議では、大森学区地域福祉推進協議会の梅本孝也会長が「ここにプロジェクトがスタートしました。まずは制度を確立し、地域への貢献を目指してください。」

今年度4月から地域の支えあい事業としての「ねこの手」が開始となった。この取り組みは、独居老人や高齢者夫婦が日常生活でちょっとした困りごとがあった時、地域のボランティアの協力で解決しようというプロジェクトである。

4月19日に大森コミュニティセンターで開催されたプロジェクト会議では、大森学区地域福祉推進協議会の梅本孝也会長が「ここにプロジェクトがスタートしました。まずは制度を確立し、地域への貢献を目指してください。」

**地域支えあい事業「ねこの手」スタート**

お困りごとありませんか？ 大きな事は出来ませんが、お手伝いさせていただきます

カーテン・ジュタン専門店  
マル ジュウ  
**インテリア丸重**  
守山区八剣1-506  
瀬戸街道八剣バス停西50m  
☎(052) 798-0133

和生菓子・慶事・佛事  
御菓子司 **大泉堂**  
守山区大森三丁目601番地  
TEL 798-0350